

# 鹿児島県漁海況週報

平成30年11月22日発行(11月15日～11月21日)  
第2781報【旧暦:10月8日～10月14日/月齢7.5～13.5/潮汐:小潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

## 【海況】

### ○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、11月21日現在、屋久島御崎の北4.6マイル付近にあり、接岸している。

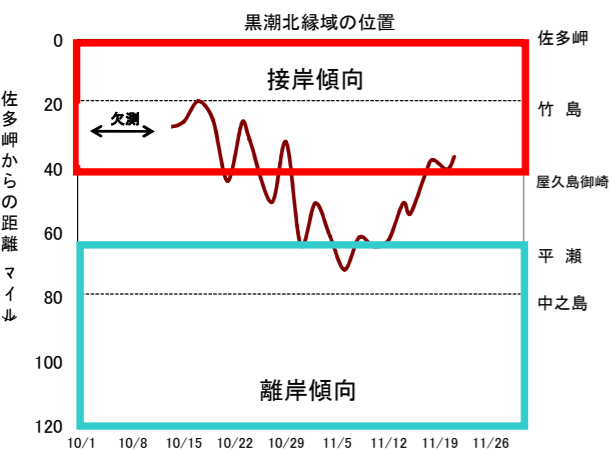
### ○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、11月20日現在、48マイル付近にある。

### ○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、佐多岬、竹島、屋久島御崎、与路島、与論で0.5～1.5℃昇温し、その他の海域で0.2～1.1℃降温した。

平年比較では、与路島で“かなり高め”、笠利崎、与論、甌海峡で“やや高め”、鹿児島で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



### 表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	25.1	-0.2	+0.0	平年並
鹿児島	20.7	-0.6	-0.6	やや低め
佐多岬	22.3	+0.9	-0.1	平年並
竹島	23.7	+1.1	+0.1	平年並
屋久島御崎	24.4	+1.5	+0.4	平年並
中之島	24.7	-0.5	-0.1	平年並
笠利崎	24.8	-0.4	+0.6	やや高め
与路島	25.6	+0.9	+1.1	かなり高め
与論	25.5	+0.5	+0.7	やや高め
甌海峡	22.4	-1.1	+1.2	やや高め

鹿児島一那覇定期客船観測は11/20～22  
串木野一甌定期客船観測は11/21

## 【漁況】

### ○定置網

西薩南部海域では、マシ(50g)が500～800kg/日、ゴマサバ(200～300g)が200～800kg/日、サワ(800g)が100～200kg/日、カンパチ(1～2kg)が50～200kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でハカツオ(1.5～2kg)が910kg、ゴマサバ(700～800g)が750kg、カンパチ(1.2～3kg)が380kg、マシ(200～300g)が315kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で49統がサバ類中、マシ小、カンパチ主体に16トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマシ、サバ類、カタクイワシ主体に10.3トンの入網。

### ○ブリ飼付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～10kgを10～80尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3～10kgを38～107尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、3～12kgを47～80尾/統・日の漁。

### ○キビナゴ刺網

甌島海域では、1～4箱/隻・日の漁。種子島海域では、5箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	※前年同期(第2732報)			
							前週	前週	前年同期	前年同期
旋網	阿久根	大	9	226	天草沖 縄瀬	25.1	7	278	5	191
		中	7	129	野間池沖 長島	18.5	3	37	17	314
	枕崎	大	3	98	野間池沖	32.5	7	288	4	79
		中	11	236	種子島南 野間池沖 種子島東	21.5	22	606	14	310
	内之浦	中	0	—		—	0	—	0	—
	山川	中	0	—		—	0	—	0	—
計	大	12	324		27.0	14	566	9	271	
	中	18	366		20.3	25	643	31	624	
東海旋網	阿久根	0	—		—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—		—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	30	20	阿久根沖 長島	0.7	22	22	37	16	
	内之浦	0	—		—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	49	16		0.3	50	17	53	23	
刺網	阿久根	82	10	甌 長島 阿久根沖	0.1	40	4	57	6	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—		—	0	—	1	364
		小	0	—		—	0	—	0	—
	山川	中	5	47	カツオ小46 キハダ40	9.4	5	49	0	—
		海旋	1	786	カツオ小73 キハダ23	785.5	0	—	0	—

### ○パッチ網

西薩海域では、カリ主体の製品で16トンの入札があった。志布志湾海域では、製品で16トンの入札があった。

### ○トビウオロープ曳網

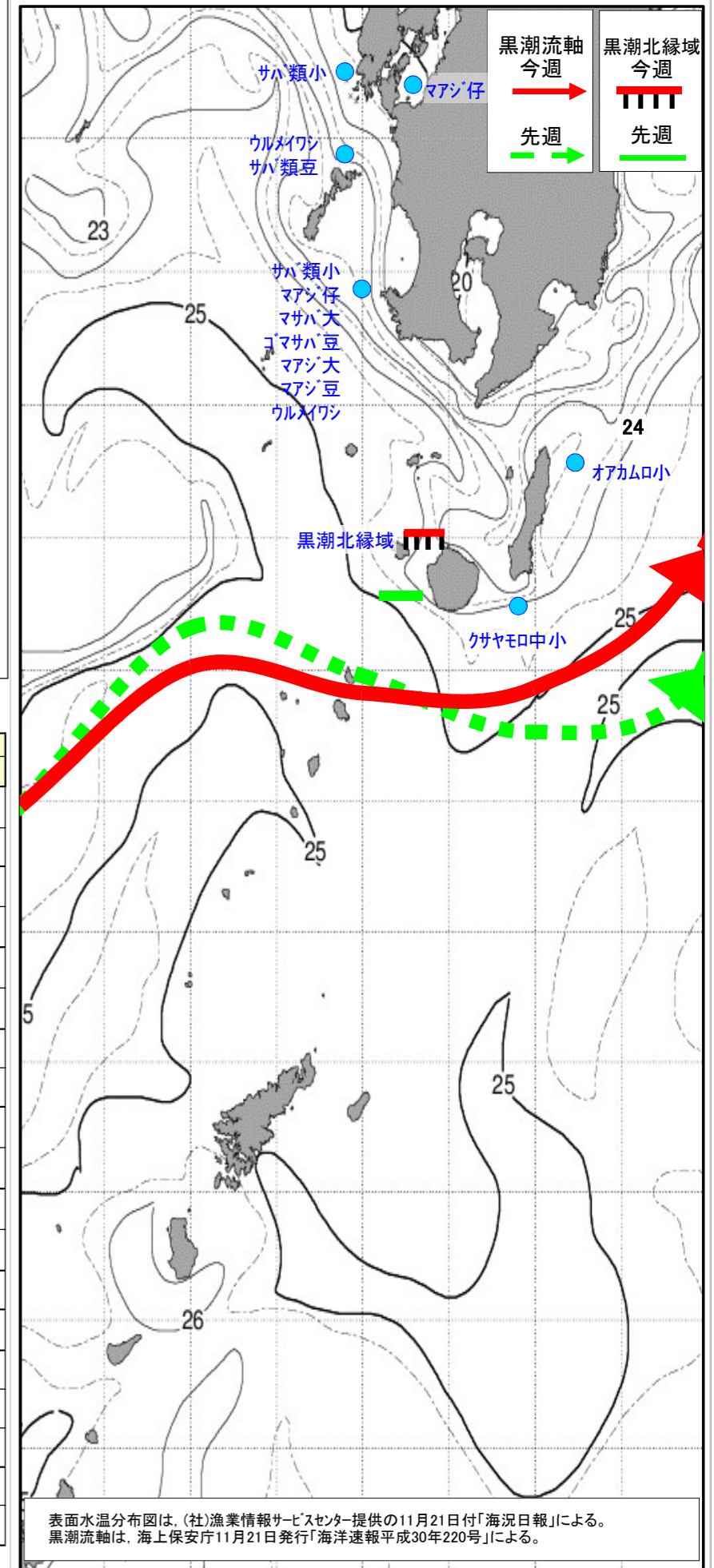
屋久島海域では、中ヒを22～32箱/統・日の漁。

### ○パシヨウカジキ情報

定置網では、甌島海域で28～41kgが週計で5尾の入網。志布志湾海域で17.5kgが1尾の入網。

### ○その他

西薩海域では、底曳網でツキヒガイ(100g)を100kg/隻・日の漁。曳網でサワ(700～800g)を8～150kg/隻・日の漁。ごち網でマタイ(0.5～2kg)を13～30kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを150kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(400～500g)を5～15kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、イセエビ(300～500g)を週計で300kgの漁。志布志湾海域では、底曳網でコウイカ(0.2～1kg)を20kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでゴマサバ(600g)を40尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの3～7日操業でソデイカ(胴体のみ8～8.5kg)を0.8～2.3トンの漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の11月21日付「海況日報」による。  
黒潮流軸は、海上保安庁11月21日発行「海洋速報平成30年220号」による。